

聴く

1. いちいち英文和訳をしないで英語を聴く
感覚が身に付きます。
2. 通勤電車の中でも片耳から英語を流しましょう。
3. 音だけで分からない言葉は知っていそうな人に尋ねます。

iPodやラジオで英語を聞く事が一番です。とくにお勧めは横になってから寝入るまでと、朝起きてすぐの頭が寝ぼけている時です。どちらも頭が無防備の状態なので英語がずっと頭に入ってきます。夜寝入るときは英語の歌でもかまいません。朝の目覚まし代わりに英語のラジオ (AFN) をタイマーでつけば、番組の英語が直接脳に入ってきます。いちいち英文和訳をしないで英語を聴く感覚が身に付きます。そのうち英語が音ではなく言葉として脳に直接入る回路が出来上がります。

映画やテレビだと映像に注意が行くので、音だけが頼りの「聴く」という練習には不十分です。ながら聞きでもいいですから、通勤電車の中でも片耳から英語を流しましょう。後で電話での受け答えに差が出ます。ただし車通勤の人にはこれはおすすめしません。車の運転中に英語を聞くと注意がそれるので危険です。自転車通勤の人もながら聞きはおすすめしません。かわりに家にいる間ずっと英語のラジオを付けておく方法があります。最初は音を聞いて口真似するつもりで、アクセントとか抑揚の付け方、挨拶の文句あたりから真似して覚えます。知らない単語は聞き取れないので、音だけで分からない言葉は知っていそうな人に尋ねます。